

A-L-T (外国語指導助手) コーナー

大好きな日本

生名A-L-Tのローラ・ハンゼルより

この2年間、皆さん本当にありがとうございました。豊かで多様な文化を経験することができました。ここで出会った人は、皆さんいい人ばかりでした。私は、アメリカに帰国しますが皆さんと別れるのは寂しくてたまりません。私は、日本のことを忘れないでしよう。日本で訪ねたところも、住んでいたところも、はなれることになるけど寂しいものです。日本に来る時、私の母はオートミールの箱を持たせてくれました。日本での最初の一週間、オートミールの箱を抱きしめて泣きそうになりました。私にとって、この箱は、故郷の象徴でした。忘れることはできません。

私は、今では毎日、日本語を使っています。生徒たちや先生たちとも日本語で話します。本も看板も、映画を見るときも日本語です。だから、私は日本語を使う事にだんだん慣れてきました。でも、アメリカに帰れば、日本語をあまり使わなくなりそうです。他の誰かの言葉を理解する為に、努力する必要もなくなります。そう思うと、ちょっと悲しいです。

日本語には、きれいなリズムがあり、仮名と漢字が芸術みたいです。これから、日本語を聞いたり、見たり話したりする事がなくなるから寂しくなります。

上島町にきて最初に出勤した日におにぎりの作り方を教わりました。



た。日本人は、朝食にご飯を食べます。昼も夜も、毎日毎日、ご飯を食べています。私は、とても驚きました。おにぎりはヘルシーで便利な食べ物です。私は、自分でおにぎりを作り、パーティやイベントで食べるようになりました。私は、日本に来る前もご飯が好きでしたが、今は、もっと好きです。でも、おにぎりもお餅も食べられなくなってしまうと、日本のレストランでおにぎりを食べて泣きそうになるかもしれません。おにぎりの味も作り方も忘れません。アイダホにはミカンの缶詰しかありません。私は、ミカンが嫌いでした。でも、日本に来てからミカンのおいしさを発見しました。学校でも英会話教室でもクラブでも、たくさん貰いました。日本人は、本当に気が前が良いと思いました。私は、アメリカへ帰ったら、ミカンの禁断症状がおこると思います。たくさんミカンをありがたうございました。私に優しくしてくれて、本当にありがたうございました。皆さん、元気でいてください。



各地区の英会話教室

《弓削》	毎週水曜日 19:30	弓削中央公民館
《生名》	毎週火曜日 19:30	生名公民館
《岩城》	毎週水曜日 9:00	生活文化センター
《魚島》	毎週木曜日 20:00	魚島開発センター
	毎週火・水曜日 19:30	

こんにちは 町長です

最近の新聞には国政を先頭に、世の中の混乱を表す記事が多く掲載されています。



その中でも私が特に気になり、心が痛くなるのは「孤独死」の現実です。愛の反対は憎しみではなく無関心と言われるように、自らの存在が否定されるような人生を誰が望んでいるのでしょうか。

昨年、上島町においても「孤独死」の発見が遅くなる例がありました。もちろん行政においても介護保険制度の活用はもちろん、見守り隊や各種委員さんのご協力により、独居老人等で希望される方を中心に声をかけるようにしていますが、未だ十分とはいえません。

私にも高齢な父がおり、幸いにも家族や親戚、ご近所の方々が常に気にかけてくれているので安心してはいますが、仕事の関係等で島外に離れている方々の、独り、あるいは高齢者同士で暮らしている家族への想い、その心配はいかばかりかと拝察いたします。

そんな皆様にも安心していただく為、上島町に住んでいて良かったと感じていただくためにも、現在更なる対応を健康推進課・住民課・消防本部等において検討しています。

何かお気付きの点があれば、いつでも役場に連絡して下さい。

上島町長
上村 俊之